

- ☆民主党岡田新体制始動
- ☆第3回政策研究フォーラム
海外調査
- ☆民社人権会議総会

第119号 2004年11月1日
(平成7年3月17日第三種郵便物認可)



編集発行人 田中 慶秋
〒105-0003 東京都港区西新橋1丁目20番9号
第5須賀ビル6階
TEL (03) 3501-5111 毎月1回1日発行
E-MAIL minsha@mx1.ttcn.ne.jp
購読料 年間 1,000円
(会員の購読料は会費の中に含む)

政権交代へ党改革と 新マニフェスト作成

民主党大会で新執行部選出

岡田新体制始動

民主党は9月13日、東京都内のホテルで党大会を開催し岡田克也代表、川端達夫幹事長を正式に選出した。代表に選出された岡田代表は精力的に地方行脚を続けており、地方の生の声を党運営や政策に反映していく。

10月3日、福岡県連主催の「岡田代表と語る『党员・サポーター集会』」で岡田代表は800名を超える党员・サポーターを前に「政権交代を必ず成し遂げ、国民の手に政治を取り戻す。民主党を政権担当できる政党として国民の信頼を得るため、党改革、政策立案、選挙対策の各面で果敢に改革を実行していく」と述べた。

10月4日には熊本県川辺川ダムの建設現場を訪れ、「いつまで住民も望んでいない税金の無駄使いを続けるのか。名誉ある撤退をしてもらいたい」と建設中止を改めて求めた。

川端達夫幹事長は10月8日の定例記者会見で臨時国会への対応について「山積する課題を十分に追及していく。与党は逃げずに、隠さずに、真面目に討論に対応してほしい」と述べた。

焦点の一つである旧橋本派の1億円政治献金問題について「1億円の献金だけでなく、政治とカネの問題は政治に対する国民の信頼を取り戻すことに尽きる。民主党はこの臨時国会に政治資金規正法改正案を提出していきたい」と意欲を語った。

岡田代表、川端幹事長を支える民主党の新執行部が発足し、民社協会所属国会議員も副代表に米澤隆衆議院議員(民社協会会長)、中井治衆議院議員の2人が就任するなど、新執行部を支える中核として政権交代の実現に邁進していく。

民社協会からは代議士会長に玉置一弥氏(民社協会理事長)、常任幹事会議長に鹿野道彦氏、参議院国会対策委員長に今泉昭氏、常任幹事に小平忠正(北海道・東北地域担当)、城島正光(東京地域担当)、浅尾慶一郎(南関東地域担当)、柳田稔(中国・四国地域担当)の各氏が就任した。

「次の内閣」で新マニフェスト作成準備開始

「次の内閣」に「郵政改革調査会」(五十嵐文彦ネクスト総務大臣)を新しく設置した。引き続き憲法調査会、税制調査会、地域主権調査会(行政改革調査会を改称)、規制改革調査会、男女共同参画調査会等を継続設置した。

仙谷由人政調会長は10月6日の閣議で国と地方の役割分担、集団安全保障基本法案、財政健全化プラン、医療保険制度改革の具体化を中期的政策課題と位置づけて、次期衆議院総選挙に向けたマニフェスト作成を視野に入れて各部門でとりまとめを行うよう要請をした。

第2次岡田「次の内閣」閣僚名簿

ネクスト総理大臣	岡田 克也
ネクスト副総理大臣	藤井 裕久
ネクスト総務大臣	五十嵐 文彦
ネクスト法務大臣	築 瀬 進
ネクスト外務大臣	鳩山 由紀夫
ネクスト財務大臣	野田 佳彦
ネクスト文部科学大臣	達 増 拓也
ネクスト厚生労働大臣	横 路 孝弘
ネクスト農林水産大臣	鮫 島 宗明
ネクスト経済産業大臣	海江田 万里
ネクスト国土交通大臣	菅 直 人
ネクスト環境大臣	佐藤 謙一郎
ネクスト官房長官	仙谷 由人
ネクスト政治改革担当大臣	岩 国 哲人
ネクスト国家公安委員長	円 より子
ネクスト防衛庁長官	前 原 誠司
ネクスト経済財政・金融担当大臣	峰 崎 直樹
ネクスト規制改革担当大臣	直 嶋 正行
ネクスト男女共同参画担当大臣	小宮山 洋子
ネクスト官房副長官	古川 元久 小川 敏夫